



2025年5月15日

各位

会社名 サンコール株式会社
代表者名 代表取締役 奈良 正
(コード：5985、東証スタンダード)
問合せ先 代表取締役 専務執行役員
管理本部長 金田 雅年
(TEL. 075-881-5280)

固定資産減損損失の計上及び事業撤退損の計上並びに 通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期において、固定資産の減損損失及び事業撤退損を計上することといたしました。あわせて、2025年2月14日に公表いたしました2025年3月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 固定資産の減損損失の計上

中国連結子会社 SUNCALL (Tianjin) Co., Ltd. で保有する固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、2025年3月期第4四半期連結会計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)に410百万円の減損損失を計上することといたしました。同社の自動車関連製品の生産設備について、需要環境の悪化に伴う売上の減少などにより収益性が低下し、投資額の回収が見込めなくなったことが要因です。なお、当社は本日開催の取締役会で、当該子会社の生産活動終了及び清算を決議しております。詳細は本日公表の「連結子会社の生産活動終了及び清算に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社は2024年9月27日に公表しておりますとおり、HDD用サスペンション事業から撤退することを決定しております。既に当該事業に関する投資は中止しておりますが、発注済固定資産について2025年3月期第2四半期(中間期)に465百万円の減損損失を計上しており、それに加えて2025年3月期第3四半期連結会計期間(2024年10月1日～2024年12月31日)及び2025年3月期第4四半期連結会計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)に103百万円の減損損失を計上いたしました。

2. 事業撤退損の計上

当社は、前述のようにHDD用サスペンション事業から撤退することを2024年9月27日に公表しております。本事業撤退に伴い生じた事業撤退損1,393百万円を2025年3月期第3四半期連結会計期間(2024年10月1日～2024年12月31日)及び2025年3月期第4四半期連結会計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)において特別損失として計上いたしました。事業撤退損の主な内容は取引先補償費用及び早期希望退職者への特別退職加算金等であります。

3. 2025年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異について

(1) 2025年3月期通期連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 63,000	百万円 3,400	百万円 2,900	百万円 △1,800	円. 銭 △59.71
実績値 (B)	63,940	3,442	3,156	△769	△25.53
増減額 (B-A)	940	42	256	1,031	—
増減率 (%)	1.5	1.2	8.8	—	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	51,496	△3,542	△2,692	△11,816	△392.69

(2) 修正の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、おおよそ見込みどおり推移いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、主にHDD用サスペンション事業の事業撤退損が当初見込みよりも少なくなったことにより、前回予想を上回ることになりました。

以 上